

# デジタルを活用して将来のキャリアを考える



実施  
学校名

東京都立小台橋高等学校

日時

令和7年2月28日（金）

場所

視聴覚教室

## プログラム 概要

- ・ VR空間を自由に探検することで、様々な気付きや発見があり、生徒が未来の自分を想像し、将来のキャリアを考えるきっかけとなりました。
- ・ 講話や講師への質問を通じて、自分の職業観や価値観を改めて見つめるとともに、他者との共通点や違いを理解することで、働くことへの視野を広げることにつながりました。

## 体験風景

### 1 Society 5.0の世界の映像視聴



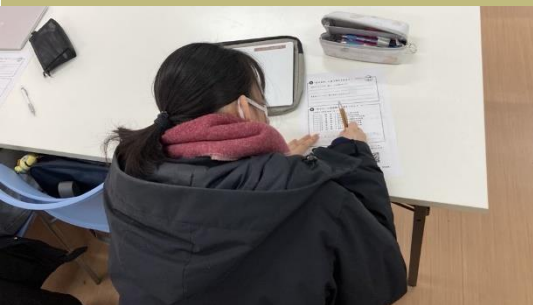
生徒は、Society 5.0の世界についての映像を視聴し、自分の将来の姿や、近未来で使われるであろう技術や製品に思いをはせていました。

### 2 様々な職業空間を体験する



生徒は、3D空間にある歯科医院、学童保育、レストラン、美容室、TV番組制作会社など、実在する働く現場を自由に探索することで、様々な発見や気付きを得ました。

### 3 自分の職業観について考える



講師による講話の後、生徒が、ワークシートを使って、8つの働く価値観（趣味、長所、役職、貢献、環境、安定、お金、挑戦）の優先順位付けを行うことで、自身のキャリア像や職業観を考えました。

### 4 質疑・応答



「3D空間を創るのにかかる時間」や「転職後に意識したこと」等、生徒から様々な質問がありました。講師とのやり取りを通じて、生徒は将来のキャリアを考える参考にしていました。

## 参加した 生徒の声・ 反応

- ・ 色々な立場の人の価値観に触れることで、自分の考えが深まりました。また、3D空間の活用により、自分が働く姿を想像しやすく、楽しく学ぶことができました。
- ・ 講師の話から、他者の仕事に対する価値観を知り、自分の仕事に対する意識が変わりました。将来自分が働く際に、今回学んだことを活かせるように頑張ろうと思います。
- ・ 働くことへの不安が多かったが、話を聞くことで自分と社会の未来が楽しみになりました。